

私の高校時代

365日のうち、約360日休むことなく野球一筋の生活でした。高校時代の記憶は、球場と食堂、寮での記憶しかなく、土日や長期休業中も、北は秋田から南は沖縄まで強豪チームとの練習試合や合宿の遠征ばかりの生活でした。

目指す教師像

大学卒業まで野球一筋の生活を送ってきました。その環境の中で得た「最後まで諦めず自分の欠点と向き合い、強い意志と目標があれば希望は実現できる」という言葉を信条として、生徒と共に生涯にわたって向上していきたいと考えています。



実習 取り木

取り木：人工的触媒方法茎の途中から根を出させ、そこで切り取ることで新たな株を得る方法。



にしやま たかし
西山 隆敏(農業)

教員を目指したきっかけ

小・中学校で、自分の長所を伸ばしてくれた先生との出会いがあったこと。また、今まで学んできた知識や技術、経験を一人でも多くの生徒たちに伝えていきたいと考えたため。

「継続は力なり」 個々としての成果は、小さなものであっても、こつこつと地道に成果を積み重ねていけば、必ず目標を達成することができると思っています！

中学生へのメッセージ

新校は、「ものづくり」や下記のようなものに興味がある人に向けています！
野菜や草花、果樹の栽培。
環境問題やガーデニング、庭づくり。
商品の開発や食品の加工。
人と関わること。
専門の資格・検定に挑戦してみたい。

また、農業に関する学科では、授業の半分は教室外での実習です。
カラダを動かすことが好きな人！！
一緒に「将来にわたって生かせる」知識や技術を学び、資格取得に挑戦しましょう！

スマイル
咲かせる
君がいる



授業風景 庭園造り



趣味 スノーボード



すずき ひでのり
鈴木 秀典(商業)

坂東清風高校で、自分の可能性をひろげてみよう！



趣味 洋裁

はやかわ せいこ
早川 静好(家庭)

教員を目指したきっかけ

人に物を教えるのが好きで、またそのことで人の役に立つ仕事に就きたいと思い、教員を志望しました。

「生徒と共に成長できる」教員を目指しています。

目指す教師像

私は、洋服やアクセサリを制作し、自分の技術を高めています。作品を作る途中で、つまづいた時は、裁縫が苦手な生徒のことを考え、授業での伝え方の工夫につなげています。苦勞した分、完成した時の嬉しさは倍増します。練習を重ね、生徒が成長した姿を見ると、私も喜びを感じています。

教員を目指したきっかけ

「針」と「糸」で、作品ができることに魅力を感じ、将来は家庭科に関わる仕事をしたいと思っていました。また、学ぶ事の大切さを人に伝えたいという気持ちがあり、教員を志望しました。しかし、高校卒業時は、「自分が知らない世界を知ってみたい」という気持ちが芽生え、経営学部に進み、最初は「商業」の科目の授業を教えました。しかし、生徒と関わる中で、日々の生活の課題について生徒と共に考えたいと思い、再び「家庭科」への思いが膨らみ、家庭科の教員になりました。

中学生へのメッセージ

自分の可能性を広げるために、いろいろなことにチャレンジして欲しいです。そのためには、勉強や部活を一生懸命行うことが大切です。

私の高校時代

スポーツが得意で、高校時代は勉強よりも陸上部の活動を一生懸命行ってきました。また大学から、スノーボードを始め、大会に出たり、検定を取ったりしました。現在もスキー場（栃木県内）で、インストラクターのボランティアをしています。